

平成 28 年度

# 事業計画書・収支予算書

平成 28 年 4 月 1 日から  
平成 29 年 3 月 31 日まで

公益社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟

## 平成 28 年度 事業計画

公益社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟 (JAO) は、昭和 47 年の設立以来、全国のアマチュアオーケストラとその活動に携わる人々を支援する事業を推進してまいりました。

JAO の主な事業には、「全国アマチュアオーケストラフェスティバル」、「高円宮殿下メモリアル日本マスターズオーケストラキャンプ」、「トヨタ青少年オーケストラキャンプ」、「トヨタコミュニティコンサート」等があります。これらのどの事業も、「音の泉の広がり」を合言葉に、全国の仲間たちが演奏する喜びを分かち合いながら、各地のアマチュアオーケストラの振興を通じて、地域社会に貢献し、音楽文化の発展に寄与するものとなっています。

また、青少年から中高年齢層までの幅広い世代を対象とした JAO の事業は、青少年教育や、シニア世代のゆとりや生き甲斐づくりに貢献し、生涯学習社会の形成に寄与することを特色としています。

平成 28 年度に実施する事業の計画は以下のとおりです。

### I. 運営の部

#### 1. 理事会

- ① 平成 28 年度第 1 回通常理事会 平成 28 年 4 月 23 日 (土) 於 上野精養軒
- ② 平成 28 年度第 2 回通常理事会 平成 29 年 2 月 25 日 (土) 於 上野精養軒

#### 2. 社員総会

平成 28 年度定時社員総会 平成 28 年 5 月 28 日 (土) 於 上野精養軒

### II. 事業の部

#### 1. 全国アマチュアオーケストラフェスティバルの開催

「全国アマチュアオーケストラフェスティバル」は、JAO 設立の翌年 (昭和 48 年) の豊橋大会を皮切りに、毎年全国各地を巡り開催しております JAO の主要事業です。

オーケストラ音楽を愛好する人々が集い、3 日間の日程の中で演奏技術の研鑽を積み、フェスティバルオーケストラとして演奏会を開催するほか、オーケストラ運営に資するためのフォーラムや研究討議等を行います。

また、JAO はフェスティバルを国際交流の場とすることにも取り組み、海外参加者を集いアジアフェスティバルや世界フェスティバルとしての開催実績を積んでおります。

<平成 28 年度実施計画>

名称	第 44 回全国アマチュアオーケストラフェスティバル千葉県大会
期間	平成 28 年 8 月 26 日 (金) ~8 月 28 日 (日)
会場	森のホール 21 (松戸市文化会館)
内容	<p>①フェスティバルコンサート (8/28)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ フェスティバルオーケストラ A 指揮：新田ユリ コンサートミストレス：立田祥子 曲目：シベリウス作曲 「エン・サガ (ある伝説)」</li> <li>・ フェスティバルオーケストラ B 指揮：三原明人 コンサートミストレス：水島愛子 曲目：R・シュトラウス作曲 「死と変容」</li> <li>・ フェスティバルオーケストラ C 指揮：田久保裕一 コンサートマスター：小森谷 巧 曲目：ブルックナー作曲 交響曲第 6 番</li> </ul> <p>②運営協議会 JAO 事業及び加盟団体の運営等に関する会議 及び講師を迎えてのワークショップを開催</p>

2. マスターズオーケストラキャンプの開催

平成 12 年に第 1 回を開催した「高円宮殿下メモリアル 日本マスターズオーケストラキャンプ」(MOC) は、当初はシニア世代が交流を深めながら演奏技術を向上させるための研修会として開催してまいりましたが、第 12 回より年齢による制限をはずし、各オーケストラの現リーダーや、次世代を担うリーダーを養成することも MOC の重要な役割となりました。

第 2 回 MOC にご来臨くださいました当時の JAO 総裁 故 高円宮殿下は、MOC に格別のご関心を示されておりました。MOC の前途に大きな期待を抱かれていた殿下のご遺志を尊重し、MOC の名称に「高円宮殿下メモリアル」を冠しております。

<平成 28 年度実施計画>

名称	高円宮殿下メモリアル第 17 回日本マスターズオーケストラキャンプ
期間	平成 29 年 1 月 7 日 (土) ~9 日 (月・祝)
会場	京都府立府民ホール アルティ
内容	<p>講師：安永 徹 (元ベルリン・フィル)</p> <p>曲目：未定</p> <p>※最終日に「初春コンサート (仮称)」を開催し、一般に公開する。</p>

### 3. 青少年オーケストラキャンプの開催

「トヨタ青少年オーケストラキャンプ」(TYOC)は、全国から集まった青少年が「自分たち自身の手による運営」をモットーに演奏技術を学ぶ合宿研修会です。現在は2年を1期とし、2年目には「日本青少年交響楽団特別演奏会」として成果を発表しています。次代を担う青少年が一流の講師陣の指導のもと、音楽技術の向上を図り、各自の所属するオーケストラの未来のリーダーとなるべき資質を養います。

昭和60年の第1回から昨年度の第32回まで、TYOCから巣立った青少年は延べ5,500名を数え、我が国のアマチュアオーケストラの中核を担う人材として全国各地で活躍中です。

<平成28年度実施計画>

名称	第33回トヨタ青少年オーケストラキャンプ
期間	平成29年3月27日(月)～30日(木)
会場	岐阜市少年自然の家
内容	指揮：井崎正浩 (ハンガリー・ソルノク市音楽総監督) 講師：三浦章宏 (Vn 東京フィル) 他17名 以上予定 曲目：未定 ※第33回は第15期の1年目、練習のみ 期間中に「トヨタ楽器の友だち大集合」開催

### 4. トヨタコミュニティコンサートの開催支援

「トヨタコミュニティコンサート」(TCC)は、“音楽を通じて地域文化の振興に貢献すること”を目的に、トヨタ自動車株式会社並びに各地域のトヨタ販売会社グループと連携し、JAO加盟のオーケストラの公演を支援して開催される演奏会で、次の3つの方式があります。

A1方式は、地域ニーズを反映し、オーケストラにとってチャレンジングで、地域への広がり(市民参加等)を持つ企画内容の「チャレンジ公演型」コンサート。

A2方式は、山間部や離島あるいは福祉施設など生演奏を聴く機会の少ない方々のもとへの「移動・訪問型」コンサート。

B方式は、生演奏を聴く機会が少ない児童や高齢者、障害のある方などを招待する「招待型」コンサートです。

昭和56年の第1回開催から平成28年3月までの34年間の公演回数は、1550回を数えます。

平成28年度は、A1方式(チャレンジ公演型)2公演、A2方式(移動・訪問型)6公演、B方式(招待型)35公演の開催を予定しています。

## 5. ホームページを活用した広報活動の推進

JAO は、活動方針、年間事業、全国各地のオーケストラの活動状況、国際交流事業等、広範囲にわたる情報を収集し、ホームページにて提供しています。国内の地域活動はもちろんのこと、世界のアマチュアオーケストラに関するホームページにもリンクしています。

平成 28 年度も、会員及び提携する団体等からの情報収集に積極的に取り組み、収集した情報をホームページにて随時広く一般に提供してまいります。

## 6. 国際交流活動の推進

JAO は、平成 10 年の「世界アマチュアオーケストラ連盟」(WFAO) 結成において中心的な役割を果たし、世界各国のアマチュアオーケストラの活動と交流を幅広く支援する組織として平成 19 年に設立された「認定 NPO 法人世界アマチュアオーケストラ連盟」(NPO-WFAO) とも積極的に提携し、国際交流活動を推進しております。

平成 28 年度は、「ドイツアマチュアオーケストラ連盟」(BDLO) と JAO との提携により、BDLO が主催する「オーケストラのためのワークショップ」(於 ドイツ連邦共和国・ヴァイマル 5 月開催) に JAO から 10 名が参加し、JAO が主催する「第 44 回全国アマチュアオーケストラフェスティバル千葉県大会」に BDLO から 10 名(予定)の参加者を受け入れます。

また、NPO-WFAO の協力を得て、例年同様「第 44 回全国アマチュアオーケストラフェスティバル千葉県大会」及び「第 33 回トヨタ青少年オーケストラキャンプ」へアジア各国から参加者を受け入れる予定となっています。

## 平成28年度 公益社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟

## 収支予算書（正味財産増減計算ベース）

（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）

（単価：円）

科 目	平成28年度	平成27年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
（1）経常収益				
① 基本財産運用益	14,000	14,000	0	
基本財産受取利息	14,000	14,000	0	定期預金利息
② 受取入会金	60,000	120,000	▲60,000	
受取入会金	60,000	120,000	▲60,000	新規2団体
③ 受取会費	9,150,000	8,950,000	200,000	
正会員受取会費	7,100,000	6,900,000	200,000	新規2団体
賛助会員受取会費	2,050,000	2,050,000	0	24会員
④ 事業収益	16,270,000	18,381,500	▲2,111,500	
公1事業収益	16,270,000	18,381,500	▲2,111,500	入場料・参加料・広告料
⑤ 受取補助金等	23,000,000	26,125,000	▲3,125,000	
受取地方公共団体補助金	1,500,000	3,000,000	▲1,500,000	千葉県、松戸市
受取民間助成金	21,500,000	23,125,000	▲1,625,000	トヨタ自動車、ガステックサービス 他
⑥ 雑収益	201,000	206,295	▲5,295	
受取利息	1,000	1,615	▲615	
雑収益	200,000	204,680	▲4,680	懇親会費
経常収益計	48,695,000	53,796,795	▲5,101,795	
（2）経常費用				
① 事業費	42,740,000	48,267,233	▲5,527,233	
役員報酬	2,880,000	2,880,000	0	
給料手当	4,100,000	2,685,000	1,415,000	
臨時雇用賃金	860,000	1,190,000	▲330,000	
福利厚生費	4,940,000	7,516,500	▲2,576,500	
会議費	780,000	784,411	▲4,411	
旅費交通費	10,610,000	13,872,996	▲3,262,996	
通信運搬費	1,050,000	1,059,501	▲9,501	
消耗品費	750,000	770,501	▲20,501	
印刷製本費	1,700,000	1,254,230	445,770	
光熱水料費	190,000	195,000	▲5,000	
賃借料	6,710,000	7,502,354	▲792,354	
保険料	50,000	87,800	▲37,800	
諸謝金	7,130,000	6,869,533	260,467	
広報費	200,000	957,440	▲757,440	
雑費	790,000	641,967	148,033	

科 目	平成28年度	平成27年度	増 減	備 考
② 管理費	6,135,000	5,893,000	242,000	
役員報酬	720,000	720,000	0	
給料手当	1,420,000	825,000	595,000	
会議費	500,000	600,000	▲100,000	
旅費交通費	1,300,000	1,357,000	▲57,000	
通信運搬費	250,000	280,000	▲30,000	
消耗品費	140,000	141,000	▲1,000	
印刷製本費	240,000	238,000	2,000	2016年度版JA0関係資料
光熱水料費	60,000	58,000	2,000	
賃借料	850,000	847,000	3,000	
保険料	35,000	35,000	0	労働保険料
租税公課	270,000	272,000	▲2,000	
雑費	350,000	520,000	▲170,000	
経常費用計	48,875,000	54,160,233	▲5,285,233	
当期経常増減額	▲180,000	▲363,438	183,438	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	▲180,000	▲363,438	183,438	
一般正味財産期首残高	8,661,412	9,024,850	▲363,438	
一般正味財産期末残高	8,481,412	8,661,412	▲180,000	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	44,400,000	44,400,000	0	
指定正味財産期末残高	44,400,000	44,400,000	0	
III 正味財産期末残高	52,881,412	53,061,412	▲180,000	

平成28年度 公益社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟

収支予算書内訳表（正味財産増減計算ベース）

（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）

（単価：円）

科 目	公益事業会計 （公1事業）	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
（1）経常収益			
① 基本財産運用益	14,000	0	14,000
基本財産受取利息	14,000	0	14,000
② 受取入会金	0	60,000	60,000
受取入会金		60,000	60,000
③ 受取会費	0	9,150,000	9,150,000
正会員受取会費		7,100,000	7,100,000
賛助会員受取会費		2,050,000	2,050,000
④ 事業収益	16,270,000	0	16,270,000
事業収益	16,270,000		16,270,000
⑤ 受取補助金等	23,000,000	0	23,000,000
受取地方公共団体補助金	1,500,000		1,500,000
受取民間助成金	21,500,000		21,500,000
⑥ 雑収益	0	201,000	201,000
受取利息	0	1,000	1,000
雑収益	0	200,000	200,000
経常収益計	39,284,000	9,411,000	48,695,000
（2）経常費用			
① 事業費	42,740,000		42,740,000
役員報酬	2,880,000		2,880,000
給料手当	4,100,000		4,100,000
臨時雇用賃金	860,000		860,000
福利厚生費	4,940,000		4,940,000
会議費	780,000		780,000
旅費交通費	10,610,000		10,610,000
通信運搬費	1,050,000		1,050,000
減価償却費	0		0
消耗品費	750,000		750,000
印刷製本費	1,700,000		1,700,000
光熱水料費	190,000		190,000
賃借料	6,710,000		6,710,000
保険料	50,000		50,000
諸謝金	7,130,000		7,130,000
広報費	200,000		200,000
雑費	790,000		790,000
② 管理費		6,135,000	6,135,000
役員報酬		720,000	720,000
給料手当		1,420,000	1,420,000
会議費		500,000	500,000
旅費交通費		1,300,000	1,300,000
通信運搬費		250,000	250,000
減価償却額		0	0
消耗品費		140,000	140,000
印刷製本費		240,000	240,000
光熱水料費		60,000	60,000



科 目	公益事業会計 (公1事業)	法人会計	合 計
賃借料		850,000	850,000
保険料		35,000	35,000
租税公課		270,000	270,000
雑費		350,000	350,000
経常費用計	42,740,000	6,135,000	48,875,000
当期経常増減額	▲3,456,000	3,276,000	▲180,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
什器備品廃棄損			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	
当期一般正味財産増減額	▲3,456,000	3,276,000	▲180,000
一般正味財産期首残高	1,212,561	7,448,851	8,661,412
一般正味財産期末残高	▲2,243,439	10,724,851	8,481,412
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	44,400,000	0	44,400,000
指定正味財産期末残高	44,400,000	0	44,400,000
III 正味財産期末残高	42,156,561	10,724,851	52,881,412